

令和6年12月10日

弥富市議会

議長 堀岡敏喜 様

団体名 弥富市小学校再編委員会

個人情報のため、掲載を控えさせていただきます。

弥富市小学校再編整備事業の遅滞ない遂行を求める嘆願書

1 趣旨

- 大藤小学校・栄南小学校・十四山東部小学校・十四山西部小学校を再編し新設される「よつば小学校」を、計画通り、令和10年4月に開校させること
- 子どもたちにとって安全安心な教育環境を整備すること
- 子どもたちや保護者にとって魅力のある施設及び教育内容を展開すること

2 嘆願の理由

子どもは私たちの宝であり、地域の宝です。その宝である子どもたちが今、小学校再編という大きな転機の中で取り残されていることを危惧しております。以下の理由で嘆願します。

- (1) 子どもたちは、生涯、この少人数集団の中で生活をしていくわけではありません。自己形成にとって大切な小学校期において、子どもたちが日常的に多様な考えに触れるることは、自分自身の考えを広げたり深めたりして将来にわたって「生きる力」を身につけることにつながるので、再編のスピード感を遅らせないでいただきたい。
- (2) 多くの子どもたちは幼少期からともに過ごしています。人間関係がよい状態であれば何ら問題はありませんが、ひとたびそれがうまくいかなくなったりした時に、逃げ場がなくなってしまったり、友人関係に神経をつかいながら生活したりしている子もいます。同級生の人数が増えることで、新たな自分の居場所を見つけられる環境を、早期整備を願います。
- (3) 伊勢湾台風はこの地域に大きな被害をもたらし、低い土地で暮らす私たちに多くの課題を突き付けました。先人たちの努力でそれを少しずつ克服し現在に至っていますが、その思いを将来を担う子どもたちに託すためにも、再編校の教育活動の大きな柱として「防災教育」「命を守る教育」を据えていただき、様々な状況を想定した避難訓練等を行っていただきたい。
- (4) 再編により学区が非常に広くなり、学区には、幹線道路を横断したり大型車両が多く通行する通学路を歩いたりする子どももいます。また、昨今の温暖化による下校時の熱中症も心配です。登下校におけるスクールバスの運行をお願いしたい。